



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 リバーエレテック株式会社
コード番号 6666 URL <https://www.river-ele.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 萩原 義久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 天野 伸幸

TEL 0551 - 22 - 1211

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	4,249	26.7	84	92.4	108	91.0	87	
2023年3月期第3四半期	5,796	6.9	1,112	11.7	1,200	21.0	783	5.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 88百万円 (91.0%) 2023年3月期第3四半期 995百万円 (8.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	10.42	
2023年3月期第3四半期	90.83	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	10,341	4,542	43.9	551.95
2023年3月期	10,125	4,805	47.5	556.79

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 4,542百万円 2023年3月期 4,805百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		5.00		8.00	13.00
2024年3月期		5.00			
2024年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,297	8.2	345	69.3	300	75.0	359	59.7	42.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2023年6月22日開催の取締役会決議に基づき自己株式の取得を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得の影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	8,692,652 株	2023年3月期	8,692,652 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	462,598 株	2023年3月期	62,598 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	8,417,599 株	2023年3月期3Q	8,630,054 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、新型コロナウイルス感染症に対する経済活動の制限緩和が一層進み回復への動きが見られました。その一方で、世界的な原材料やエネルギー価格の高止まりや金融引き締めによる経済の下振れリスク、ロシアおよび中東における地政学的リスクが存在することから、先行きの不透明感は依然として高い状態が続いております。当社グループの属する電子部品業界におきましては、中国の景気後退懸念などを背景とした在庫調整が長期化し、需要は弱含んだ状況で推移していますが、半導体市場の高い成長に向けて緩やかな持ち直しの動きも出てきております。

このような状況のもと、当社グループでは強みを活かしたコア事業戦略において、音叉型水晶振動子の生産増強とシェア拡大によるさらなる経営基盤の強化を、新規事業戦略においては「新素子デバイスの量産化技術の確立」を目指し、IoTカットデバイスの開発スピードとマーケティング力の向上を図ってまいりました。また、サステナビリティへの取り組みを推進するなかで、2023年12月に子会社である青森リバーテクノ株式会社の『純水用地下水とチラー冷却水の熱交換によるエネルギーの削減』が、2023年度省エネ大賞（省エネ事例部門）「中小企業庁長官賞」を受賞いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、4,249,745千円（前年同期比26.7%減）となりました。また、利益につきましては、営業利益は84,008千円（前年同期比92.4%減）、経常利益は108,377千円（前年同期比91.0%減）、子会社解散に伴う費用を特別損失に計上していることなどから親会社株主に帰属する四半期純損失87,709千円（前年同期は783,857千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

（水晶製品事業）

水晶製品事業は、期初から継続する在庫調整の影響度が想定より大きかったことから、当第3四半期連結累計期間の需要は前年同期比で減少しました。その結果、売上高は4,186,842千円（前年同期比27.3%減）、セグメント利益は120,765千円（前年同期比90.0%減）となりました。

（その他の電子部品事業）

その他の電子部品事業は、民生機器向けの抵抗器の販売が前年を上回り、売上高は62,903千円（前年同期比71.4%増）となりました。一方、River Electronics (Ipoh) Sdn. Bhd. の解散及び清算手続きに係る費用の増加により、セグメント損失は12,387千円（前年同期は7,894千円のセグメント損失）となりました。

なお、セグメント別の経営成績につきましては、第1四半期連結累計期間より記載を変更しております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（セグメント情報等）」の「（報告セグメントの変更等に関する事項）」に記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の増加500,956千円、商品及び製品の増加131,150千円、仕掛品の増加142,197千円、原材料及び貯蔵品の減少233,502千円、建設仮勘定の減少120,929千円、繰延税金資産126,811千円の減少等により、前連結会計年度末から215,689千円増加し、10,341,403千円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の増加152,867千円、1年内返済予定の長期借入金の増加235,424千円、設備関係電子記録債務の減少119,641千円、長期借入金336,432千円の増加等により、前連結会計年度末から478,196千円増加し、5,798,796千円となりました。

純資産合計は、利益剰余金の減少197,900千円、自己株式の増加241,001千円、為替換算調整勘定160,516千円の増加等により、前連結会計年度末から262,507千円減少し、4,542,606千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は739,364千円（前年同期は1,134,919千円の獲得）となりました。これは主に減価償却費420,714千円、仕入債務の増加153,442千円、未収消費税等の減少124,910千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は477,866千円（前年同期は717,779千円の使用）となりました。これは主に定期預金の預入による支出765,561千円、定期預金の払戻による収入817,742千円、

有形固定資産の取得による支出521,893千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は150,305千円(前年同期は117,726千円の使用)となりました。これは主に長期借入れによる収入1,300,000千円、長期借入金の返済による支出728,144千円、自己株式の取得による支出247,644千円、配当金の支払額110,190千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期連結業績予想につきましては、現時点では不確定要素が多いため、2023年5月12日に公表しました業績予想を変更しておりません。今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,528,041	3,028,997
受取手形及び売掛金	1,075,814	1,057,022
商品及び製品	115,523	246,674
仕掛品	600,107	742,304
原材料及び貯蔵品	1,244,563	1,011,060
その他	491,804	393,951
貸倒引当金	△26,342	△29,638
流動資産合計	6,029,511	6,450,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	503,922	564,761
機械装置及び運搬具(純額)	2,001,837	1,953,956
工具、器具及び備品(純額)	153,645	146,547
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	97,723	106,295
建設仮勘定	597,754	476,825
有形固定資産合計	3,770,312	3,663,815
無形固定資産		
ソフトウェア	4,591	4,984
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	14,057	14,450
投資その他の資産		
投資有価証券	82,137	109,555
繰延税金資産	128,134	1,323
その他	101,562	101,886
投資その他の資産合計	311,833	212,764
固定資産合計	4,096,202	3,891,030
資産合計	10,125,714	10,341,403

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	229,617	382,484
短期借入金	806,104	760,361
1年内返済予定の長期借入金	896,758	1,132,182
未払法人税等	66,539	8,886
賞与引当金	107,277	83,812
役員賞与引当金	16,178	5,859
設備関係支払手形	58,236	32,035
設備関係電子記録債務	232,510	112,869
その他	426,107	428,348
流動負債合計	2,839,330	2,946,838
固定負債		
長期借入金	1,972,397	2,308,829
繰延税金負債	445	10,360
役員退職慰労引当金	130,230	138,090
退職給付に係る負債	298,483	306,081
その他	79,714	88,596
固定負債合計	2,481,270	2,851,958
負債合計	5,320,600	5,798,796
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,829	1,681,829
資本剰余金	643,845	643,845
利益剰余金	2,412,411	2,214,511
自己株式	△9,304	△250,306
株主資本合計	4,728,781	4,289,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,108	23,986
為替換算調整勘定	68,223	228,739
その他の包括利益累計額合計	76,331	252,726
純資産合計	4,805,113	4,542,606
負債純資産合計	10,125,714	10,341,403

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	5,796,855	4,249,745
売上原価	3,679,481	3,209,208
売上総利益	2,117,373	1,040,536
販売費及び一般管理費	1,005,085	956,528
営業利益	1,112,287	84,008
営業外収益		
受取利息	3,079	16,421
受取配当金	2,240	2,604
為替差益	106,920	35,940
その他	13,561	13,421
営業外収益合計	125,800	68,388
営業外費用		
支払利息	35,224	35,329
自己株式取得費用	-	6,642
その他	2,460	2,047
営業外費用合計	37,685	44,019
経常利益	1,200,403	108,377
特別利益		
受取保険金	8,538	-
特別利益合計	8,538	-
特別損失		
固定資産除却損	11,871	22,612
固定資産売却損	-	2
退職特別加算金	-	33,697
特別損失合計	11,871	56,313
税金等調整前四半期純利益	1,197,070	52,064
法人税、住民税及び事業税	138,941	9,864
法人税等調整額	274,271	129,909
法人税等合計	413,212	139,774
四半期純利益又は四半期純損失(△)	783,857	△87,709
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	783,857	△87,709

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	783,857	△87,709
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,764	15,878
為替換算調整勘定	209,170	160,516
その他の包括利益合計	211,935	176,394
四半期包括利益	995,792	88,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	995,792	88,685

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,197,070	52,064
減価償却費	420,071	420,714
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△217	140
賞与引当金の増減額(△は減少)	△82,683	△23,464
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,884	△10,319
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7,010	7,860
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,075	7,598
受取利息及び受取配当金	△5,319	△19,026
支払利息	35,224	35,329
為替差損益(△は益)	△87,646	△34,060
有形固定資産売却損益(△は益)	-	2
有形固定資産除却損	11,871	22,612
退職特別加算金	-	33,697
自己株式取得費用	-	6,642
受取保険金	△8,538	-
売上債権の増減額(△は増加)	466,430	64,323
棚卸資産の増減額(△は増加)	△621,989	△49,944
仕入債務の増減額(△は減少)	△42,250	153,442
未収入金の増減額(△は増加)	2,875	464
未払金の増減額(△は減少)	△495	△8,126
前受金の増減額(△は減少)	140	△7,063
未収消費税等の増減額(△は増加)	87,604	124,910
その他	48,589	26,067
小計	1,416,937	803,865
利息及び配当金の受取額	5,317	19,023
利息の支払額	△32,364	△31,994
法人税等の支払額	△263,508	△97,159
法人税等の還付額	-	45,629
保険金の受取額	8,538	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,134,919	739,364
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△724,236	△765,561
定期預金の払戻による収入	716,888	817,742
有形固定資産の取得による支出	△694,028	△521,893
有形固定資産の除却による支出	△11,871	△2,070
有形固定資産の売却による収入	-	302
無形固定資産の取得による支出	-	△1,534
投資有価証券の取得による支出	△4,659	△4,701
その他	128	△150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△717,779	△477,866
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△65,136	△45,743
長期借入れによる収入	800,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△725,392	△728,144
リース債務の返済による支出	△15,007	△17,971
自己株式の取得による支出	-	△247,644
配当金の支払額	△112,190	△110,190
財務活動によるキャッシュ・フロー	△117,726	150,305
現金及び現金同等物に係る換算差額	148,679	115,147
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	448,093	526,950
現金及び現金同等物の期首残高	1,307,592	1,826,363
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,755,686	2,353,314

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式400,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が241,001千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が250,306千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,760,166	36,689	5,796,855	5,796,855
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	5,760,166	36,689	5,796,855	5,796,855
セグメント利益又は損失(△)	1,208,297	△7,894	1,200,403	1,200,403

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,200,403
四半期連結損益計算書の経常利益	1,200,403

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,186,842	62,903	4,249,745	4,249,745
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	4,186,842	62,903	4,249,745	4,249,745
セグメント利益又は損失(△)	120,765	△12,387	108,377	108,377

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	108,377
四半期連結損益計算書の経常利益	108,377

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

第1四半期連結会計期間より、「その他の電子部品」について量的基準を満たしたため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。